



株式会社ウイルテック

東京証券取引所市場第2部

証券コード：7087

2022年3月期第1四半期

# 決算説明資料

2021年8月11日

# ディスクレーム

- **資料内の業績数値について**

当資料に記載する数値は、以下を前提にご覧ください。

監査法人により監査済	2020年3月期 2Q・3Q・4Q 2021年3月期 1Q・2Q・3Q・4Q 2022年3月期 1Q
未監査	2020年3月期 1Q

- **数値に関する注意事項**

当資料については、特段の注記がない限り数字については表示単位未満切捨て、比率、年数及び倍率等については表示単位未満四捨五入して表示しています。

- **見通しに関する注意事項**

当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。

## ウイルテック・グループの主要4事業



### EMS事業

- 電子機器の受託製造
- 電子部品卸売



### ITサポート事業

(2021/3期3Qより新設)

- ITエンジニア派遣：SE・PG・IT基盤/運用等
- 請負開発：社内開発

その他



### マニファクチャリング サポート事業

- 製造請負・製造派遣
- 機電系技術者派遣
- 修理サービス



### コンストラクション サポート事業

- 建設系技術者派遣
- 建設に関する教育・研修サービス



2022年3月期  
第1四半期  
決算概要

5



2022年3月期  
業績予想

14



トピック

18



APPENDIX

20

A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

# 2022年3月期第1四半期 決算概要

# 2022年3月期第1四半期決算概要

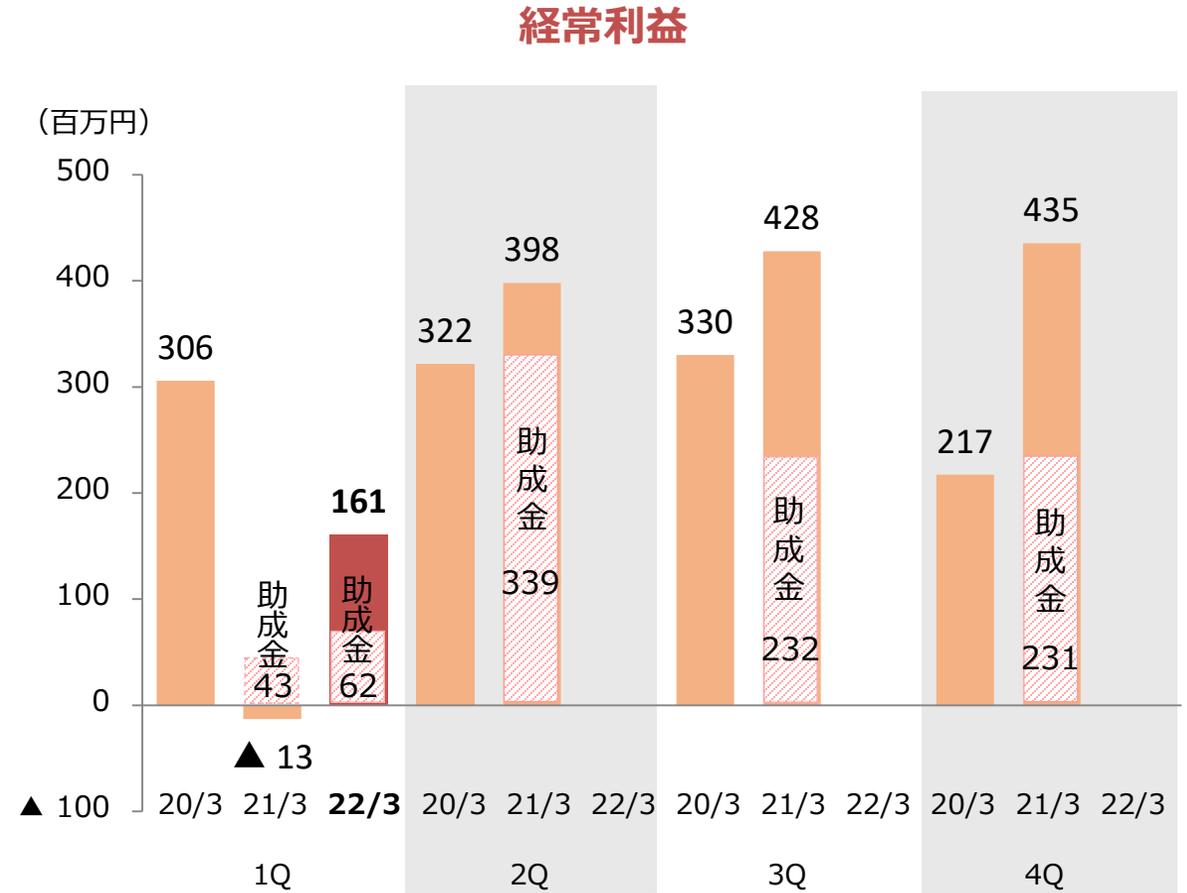
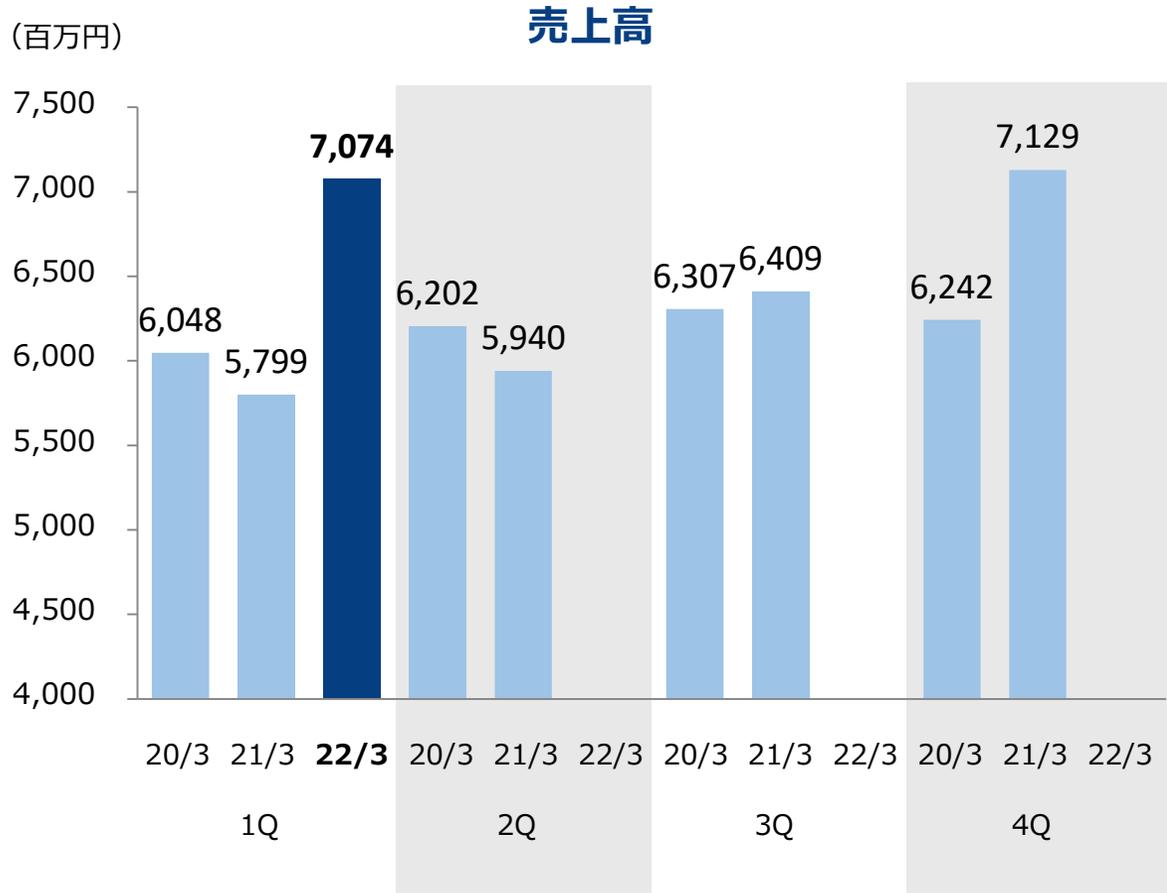
- 昨年連結子会社化した(株)サザンプランと(株)パートナーの売上寄与により増収
- 既存事業も、各種製造業の増産傾向を受けてマニファクチャリングレポート事業が牽引し、増収に貢献

(百万円)	2021/3期 第1四半期 実績	2022/3期 第1四半期 実績	前年比	
			増減額	増減率
売上高	5,799	7,074	1,275	22.0%
営業利益 (営業利益率)	▲ 61 (▲1.1%)	99 (1.4%)	160	—
経常利益 (経常利益率)	▲ 13 (▲0.2%)	161 (2.3%)	174	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 (四半期純利益率)	▲ 73 (▲1.3%)	64 (0.9%)	137	—
一株当たり四半期純利益 (円)	▲12.18	10.29	22.47	—

# 2022年3月期業績推移（四半期単位）

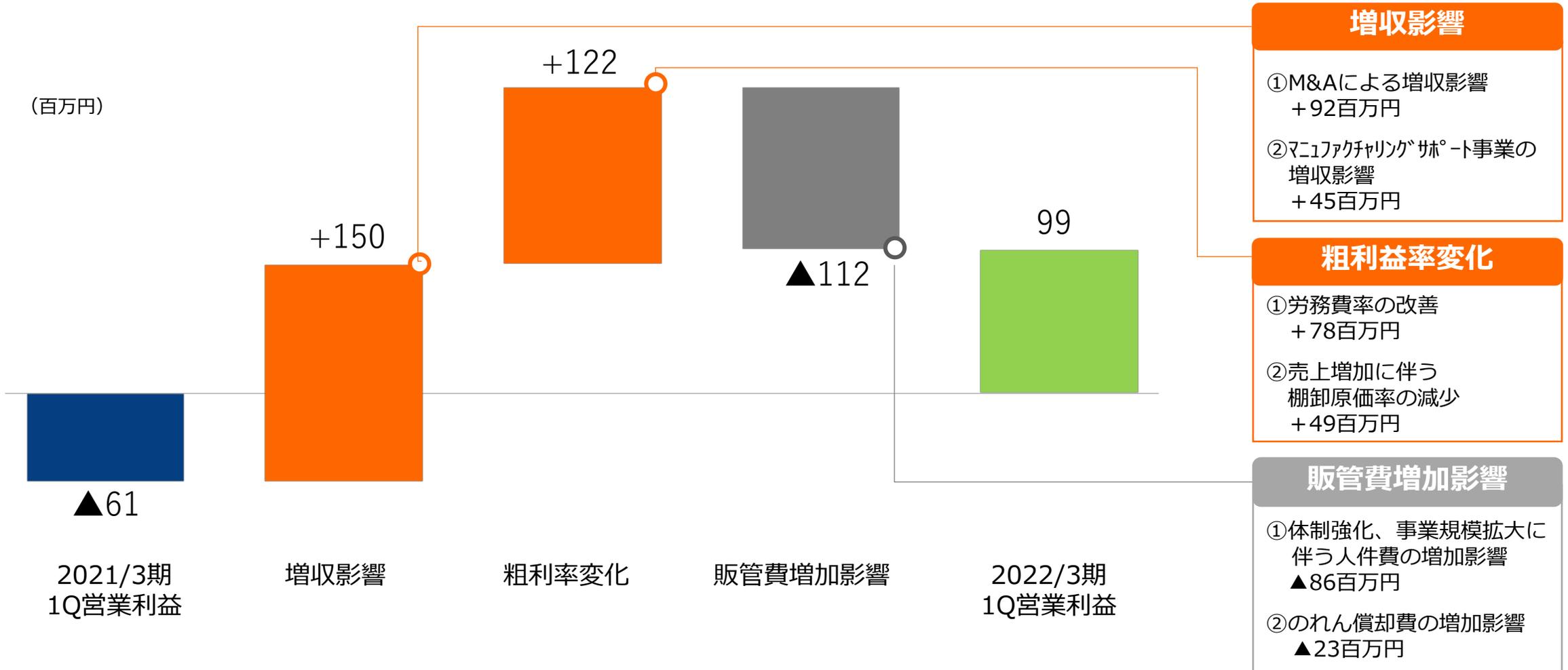
**【売上高】** 前期M&Aした2社による増収効果に加え、DX推進や半導体関連の需要増が追い風に

**【経常利益】** 利益は回復傾向。事業拡大による人員増加やのれん償却により販管費が増加



# 営業利益増減要因分析

- 当第1四半期は緊急事態宣言状況下でも生産活動が停滞せず、さらにM&A効果も相まって大幅に増収。これに伴って粗利率も大きく改善

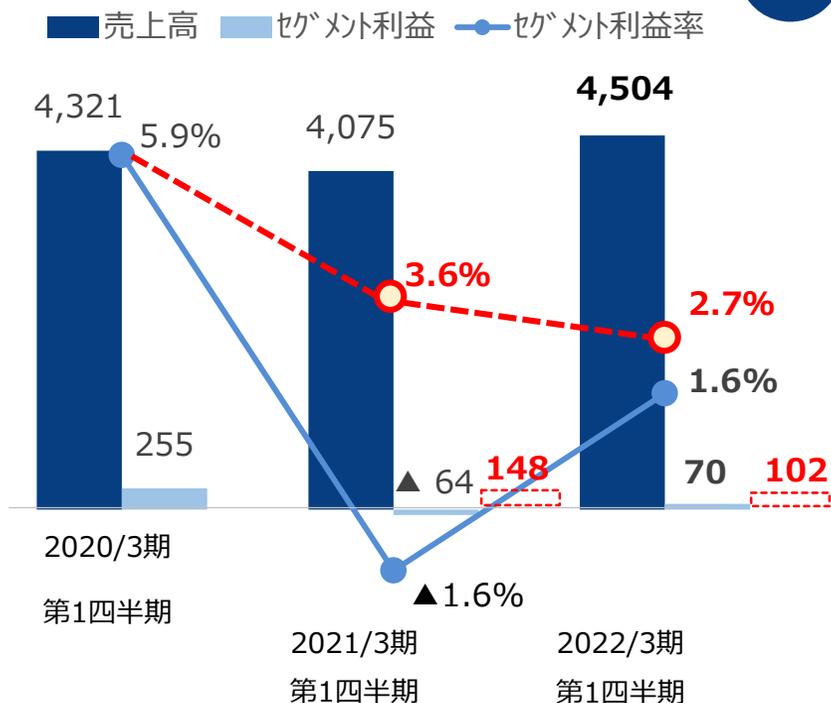
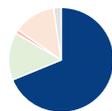


# セグメント別業績推移

(単位：百万円)



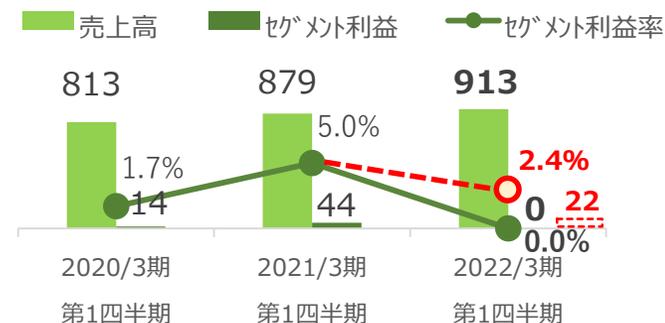
## マニファクチャリングサポート事業



- 4月に東京および関西圏で緊急事態宣言が発令されたものの各業界で増産基調

※赤点線：助成金を入れたセグメント利益とセグメント利益率

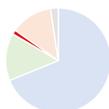
## コンストラクションサポート事業



- 公共投資は堅調なもの、先行きの不透明感から民間設備投資は減少傾向

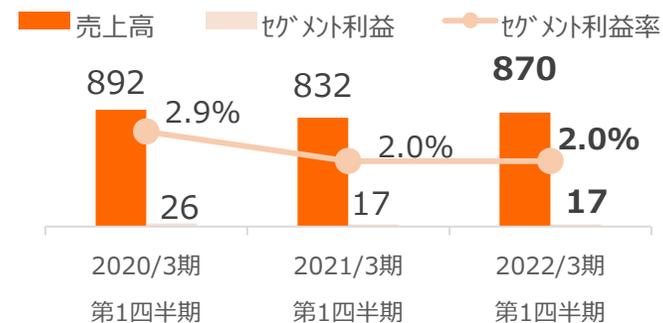
※赤点線：助成金を入れたセグメント利益とセグメント利益率

## ITサポート事業 (2020年12月新設)



- コロナ影響は少ないものの、新規プロジェクトの後ろ倒し傾向により新規配属が停滞

## EMS事業



- 工作機械および半導体製造装置を中心に受注が回復傾向にあるものの、一部市場での在庫調整が継続

# セグメント別業績 マニファクチャリングサポート事業

- 情報通信分野や電気機器分野など、DX推進や巣ごもり需要で生産好調
- 各業界で増産基調となるも、半導体不足や人員不足が懸念

(百万円) (括弧内：構成比)	2021/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前期比	
			増減額	増減率
電子部品・デバイス・ 電子回路製造業	925 (22.7%)	966 (21.4%)	+42	+4.5%
情報通信機械器具 製造業	1,091 (26.8%)	1,370 (30.4%)	+279	+25.6%
電気機械器具製造業	616 (15.1%)	707 (15.7%)	+91	+14.9%
その他	1,443 (35.4%)	1,461 (32.4%)	+18	+1.2%
合計	4,075 (100%)	4,504 (100%)	+429	+10.5%

## 電子部品・デバイス・ 電子回路製造業

前期比 4.5%



半導体不足とコロナ影響を危惧したメーカーの在庫積み増しを背景に生産好調

## 情報通信機械器具製造業

前期比 +25.6%



半導体不足でスマホ関連で一部減産となるも、引き続き好調な5G関連が牽引

## 電気機械器具製造業

前期比 +14.9%



コロナ巣ごもり需要で、電子機器関連が好調。特に、電子機器に搭載されている、センサー関連が好調

# セグメント別業績 コンストラクションサポート事業

- 慢性的な人員不足に対応した採用強化も、緊急事態宣言下で稼働率に影響
- プラント分野に進出。専門人材育成など、教育環境を整備

(百万円) (括弧内：構成比)	2021/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前期比	
			増減額	増減率
人財サービス事業	871 (99.1%)	896 (98.2%)	+25	+2.9%
(内建築分野)	343 (39.0%)	307 (33.6%)	▲36	▲10.5%
(内建築設備分野)	409 (46.5%)	464 (50.8%)	+55	+13.4%
(内その他分野)	119 (13.5%)	126 (13.8%)	+7	+5.9%
請負・受託事業	8 (0.9%)	16 (1.8%)	+8	+100.0%
合計	879 (100%)	913 (100%)	+34	+3.9%

## 建築分野

前期比 ▲10.5%



コロナ禍において、未経験者の充足感により停滞傾向。新規採用についても長期抑制してきた結果

## 建築設備分野

前期比 +13.4%



自社研修機能での差別化を図り、設備サブコンとの取引拡大

## 請負・受託事業

前期比 +100.0%



大型商業施設などのリニューアル工事の受注活動に注力。価格競争への見極めが重要

# セグメント別業績 ITサポート事業（2020.12月より新設）

## ■ コロナ影響は少ないものの、新規プロジェクトの後ろ倒し傾向により新規配属が停滞

(百万円) (括弧内：構成比)	2022/3期 第1四半期
システム開発 【アプリケーション】	533 (80.0%)
(内WEB系)	257 (38.6%)
(内オープン系)	128 (19.2%)
(内汎用系)	45 (6.8%)
(内ERP)	103 (15.4%)
その他	133 (20.0%)
合計	666 (100%)

### システム開発 【アプリケーション】

コロナ影響によるプロジェクトの停止などは少なく、案件の継続は比較的順調に推移。一方、新規プロジェクトについては例年に比べ開始時期が後ろ倒し傾向

### その他

ITシステムに付帯するサービスも継続的に需要があるものの、テレワークニーズ等での需要増が一巡し、関連サービスの成長は小休止

# セグメント別業績 EMS事業

- 電子部品不足を懸念した先行受注により、受注残高は過去最高水準
- 旺盛な需要に対応すべく、電子部品調達に注力

(百万円) (括弧内：構成比)	2021/3期 第1四半期	2022/3期 第1四半期	前期比	
			増減額	増減率
デバイス	431 (51.8%)	457 (52.5%)	+26	+6.0%
ユニット	401 (48.2%)	413 (47.5%)	+12	+3.0%
合計	832 (100%)	870 (100%)	+38	+4.6%

## デバイス

前期比6.0%



一部顧客で在庫調整が継続するも、海外市場の回復や投資案件の増加など、徐々に復調の兆しがみられる。商材別に見ても各種センサーを中心にFA商材の販売が好調

## ユニット

前期比3.0%



半導体製造装置関連が好調。多くの業界が増産体制へ移行するなど、受注は回復傾向。一方で、世界的な電子部品不足が懸念



# 2022年3月期 業績予想

# 事業環境認識と顧客ニーズ

		業界	今期需要見通し (昨年度との比較)	人財ニーズ・事業機会
マニファクチャリング サポート事業	製造請負・ 製造派遣事業	電子部品・デバイス ・電子回路	◎	半導体不足とコロナ影響を危惧したメーカーの在庫積み増しを背景に増産傾向。自動車の電装化に伴う車載向けの需要拡大や5Gスマートフォンの普及などを背景に、今後も拡大を見込む
		情報通信	○	IoTの進展に伴い、M2M向けの通信モジュール需要が拡大。スマートフォンは半導体不足の改善による回復に期待
		電気機器器具	◎	コロナ禍による巣ごもり需要やIoT・AI・省エネ関連商品のニーズ拡大により、今後も増産傾向。人材需要も高まり
	機電系技術者 派遣事業	IT	○	DX関連のシステム構築など大幅増員傾向。システム、アプリ開発、インフラ構築、クラウド関連の需要が拡大
		自動車	○	半導体不足による生産停止により引続き、開発部門を中心に予算、外部人材の抑制が顕著。EV関連のみ先行開発が始動
		半導体	◎	生産稼働が高まり、装置メーカーを中心にエンジニア需要が増加。海外への据付け、調整案件も再開。5G、データセンター向けなど今後も需要は堅調
	修理サービス 事業	業務用機器・設備	○	小売り店舗向け無人端末機器は、全国で案件の増加を見込む。コロナ禍影響が緩和方向によりメーカーの販売導入計画は下期から立ち上がってくる見通し
		太陽光発電	◎	「第6次エネルギー基本計画」の発表やカーボンニュートラル社会への期待から太陽光発電システムが再注目。特に家庭電力の蓄電池システムの需要は高い。
	自動化設備	ロボット保守	◎	DX推進を背景に、ロジスティクス系に加えてFA（工場）系での導入拡大も見込む

# 事業環境認識と顧客ニーズ

	業界	今期需要見通し (昨年度との比較)	人財ニーズ・事業機会
コンストラクション サポート事業	建築	○	建設プロジェクトが徐々に進捗、秋口には人材需要の拡大を予測
	建築設備	◎	絶対数が不足。建設プロジェクトが徐々に進捗、秋口には更に人材需要拡大
	請負・受託事業	◎	コロナ禍の影響で遅れていた、老朽化に伴う大型商業施設などのリニューアル工事が着工
ITサポート事業	システム開発	◎	コロナ禍の影響は少なく、比較的順調に推移。下半期に向けて、新規案件の開発スタートが見込まれ、徐々に動きが出てくるとみられる
	その他	○	保守案件は横ばいの見通し
EMS事業	工作機械、 物流設備関連	◎	全体的には回復傾向。回復に時間を要していた海外市況の中で中国市場が活気づき下期以降から増産体制の情報あり
	半導体製造装置 関連	◎	車載および5Gインフラ投資案件に加え、中国市場における設備投資案件も増加。計画以上の上振れ見込み
	医療機器関連	○	F A系を中心とした商材不足により先行した手配の動き、受注残は増加傾向

# 2022年3月期業績予想

(百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 計画	前年比	
			増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>25,277</b>	<b>31,189</b>	<b>+5,912</b>	<b>+23.4%</b>
マニファクチャリングサポート事業	17,174	19,530	+2,355	+13.7%
コンストラクションサポート事業	3,647	4,602	+954	+26.2%
ITサポート事業	914 <sup>※</sup>	2,890	—	—
EMS事業	3,110	3,570	+459	+14.8%
<b>営業利益 (営業利益率)</b>	<b>440 (1.7%)</b>	<b>1,191 (3.8%)</b>	<b>+751 (+2.1p)</b>	<b>+170.8%</b>
マニファクチャリングサポート事業	391	820	+428	+109.5%
コンストラクションサポート事業	181	230	+48	+26.5%
ITサポート事業	25 <sup>※</sup>	116	—	—
EMS事業	8	79	+70	+875.0%
<b>経常利益 (経常利益率)</b>	<b>1,248 (4.9%)</b>	<b>1,242 (4.0%)</b>	<b>▲6 (▲0.9p)</b>	<b>▲0.4%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益 (当期純利益率)</b>	<b>780 (3.1%)</b>	<b>774 (2.5%)</b>	<b>▲6 (▲0.6p)</b>	<b>▲0.8%</b>
<b>一株当たり当期純利益 (円)</b>	<b>125.56</b>	<b>123.43</b>	<b>▲2.13</b>	<b>▲1.7%</b>
EBITDA	1,413	1,461	+48	+3.4%
ROE (自己資本利益率) (%)	11.9	10.9	▲1.0p	

※ITサポート事業は2021年12月より新設のため2021/3期実績は4ヶ月換算

A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

# トピック

# DX推進をサポートする事業を強化

## Salesforce コンサルティングパートナー企業に認定

ビジネス戦略やソリューション強化の提案と共に、Salesforceの各種機能やSalesforce Platform（プラットフォーム）についての専門知識、経験を活かした、速やかなサービス導入をお客様に提供



※Salesforceは、salesforce.com,Inc.の登録商標です。  
また、その他サービス名もsalesforce.com,inc.の商標または登録商標です。

### 日本の産業界の課題

- 2030年に**最大79万人のIT人材が不足**すると予測  
(経済産業省)
- 「**人材の量**」だけではなく「**人材の質**」も課題

ウイルテックグループのシナジーを発揮し、  
先端IT人材の育成&人材支援サービス事業を強化  
「**先端IT人材**」需要増に対応へ

A horizontal bar with a blue segment on the left and a green segment on the right.

# APPENDIX

## 押し寄せる変革の波。 お客様の感動を一步前へ。

ビジネス、テクノロジー、価値観。

現在、私たちの目の前では、

これまで経験したことがないスピードで、

想像以上に大きな変化が起こっています。

私たちは、他に先駆けて自らが変わることで、

イノベーションを起こす集団でありたい。

千変万化。

ウイルテックグループの経営方針です。

代表取締役社長  
宮城 力

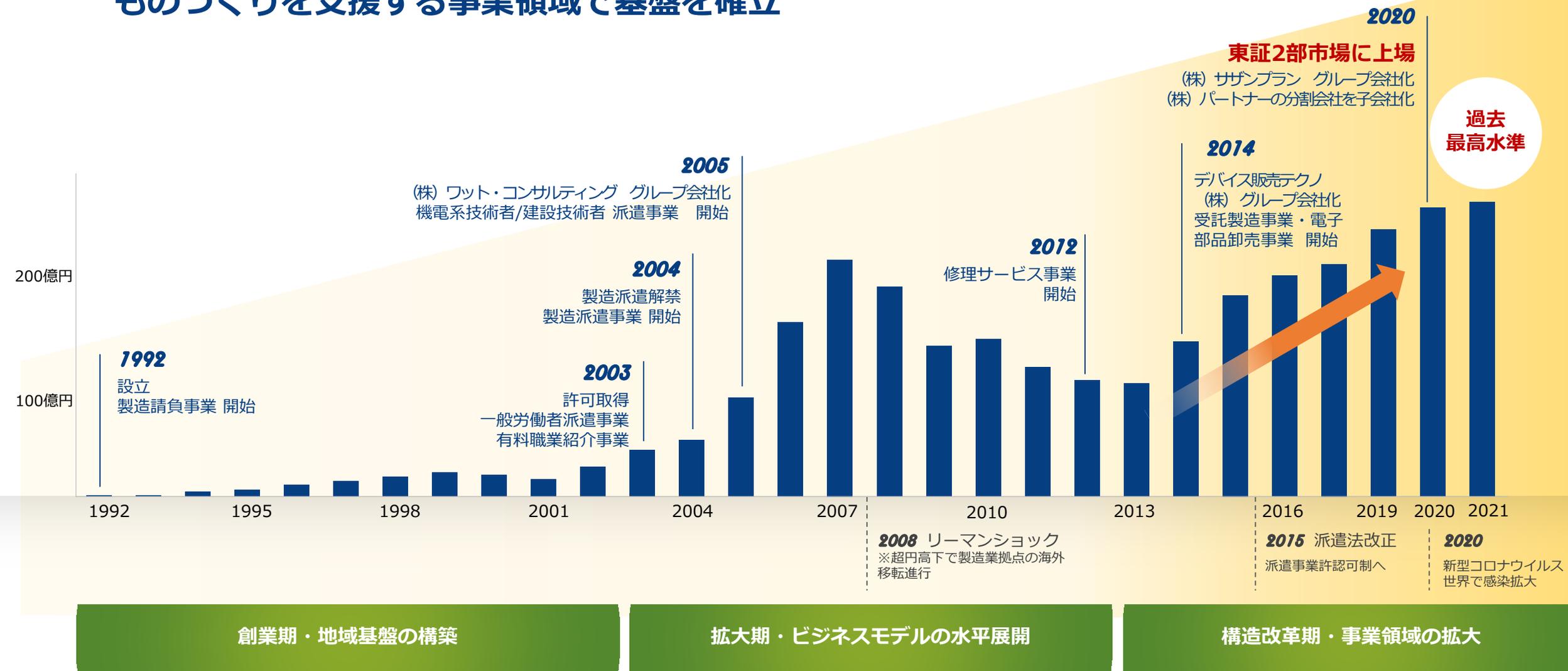


# 会社概要

社名	株式会社ウイルテック（英文表記：WILLTEC Co.,Ltd.）			
代表者	代表取締役社長 宮城 力			
設立年月日	1992年(平成4年) 4月			
本社所在地	〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国4丁目3番1号			
資本金	126,050,000円（2021年3月末時点）			
役員構成	取締役会長 代表取締役社長 常務取締役 取締役 取締役	小倉 秀司 宮城 力 野地 恭雄 西 隆弘 渡邊 剛	取締役 取締役（監査等委員） 社外取締役（監査等委員） 社外取締役（監査等委員）	石井 秀暁 京崎 利彦 麻田 祐司 見宮 大介
事業内容	製造請負/製造派遣/技術者派遣/受託製造/電子部品卸売/修理サービス/海外人材育成など			
売上規模	25,277百万円（連結／2021年3月期）			
従業員数	5,265名（連結／2021年3月末時点） ※平均臨時雇用者含む			
グループ会社	株式会社ワット・コンサルティング デバイス販売テクノ株式会社 株式会社ウイルハーツ WILLTEC VIETNAM Co.,Ltd. WILLTEC MYANMAR Co.,Ltd. 株式会社サザンプラン 株式会社パートナー			

# 売上高推移と沿革

## ものづくりを支援する事業領域で基盤を確立



# 事業領域



海外

2015  
2016



海外人財コンサルティング・教育

## 事業内容

製造請負・製造派遣、機電系技術者派遣、修理サービスを展開

## 特徴

現在、益々需要が高まる電子部品・デバイス、電気機械、情報通信産業においてサービスを展開。蓄積したノウハウで事業領域を拡大し、ワンストップサービスを提供



### 製造請負・製造派遣事業

- 製造請負** メーカーに対して、当社の生産技術力、品質管理能力、労務管理能力をもって製造・加工・検査等を行い、成果物を納品
- 製造派遣** メーカーを中心に、当社の従業員を派遣し、製造・加工・検査等を実施



### 機電系技術者派遣事業

産業機械・装置メーカー、民生機器メーカー等に対して、設計関連に習熟した技術を持つ人財を派遣し、機械、電気・電子、ソフトウェア等に関する開発、設計を実施。未経験者への基礎研修や経験者への応用研修を行う研修センターを東京と大阪に設置



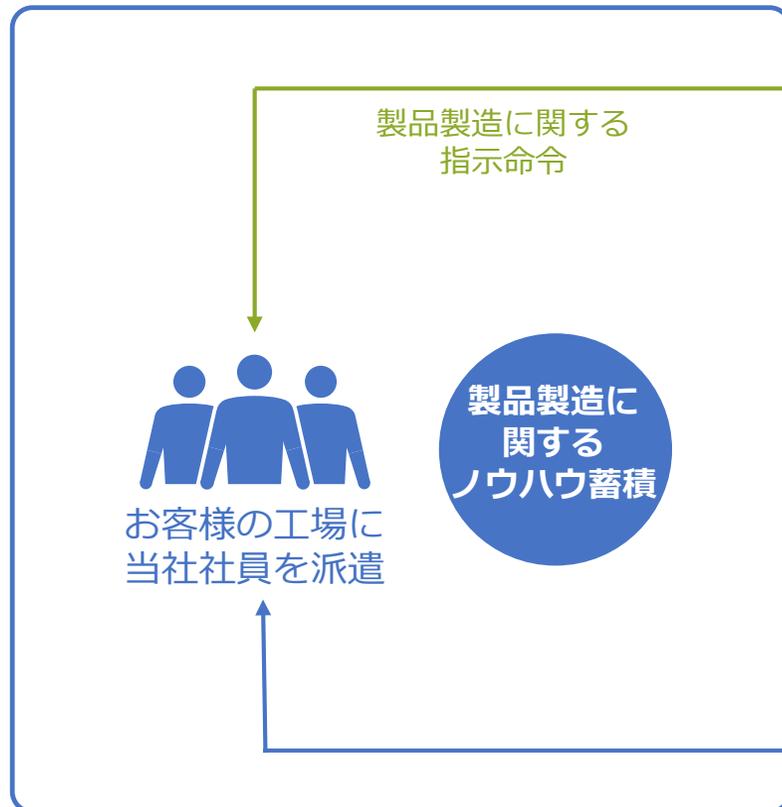
### 修理サービス事業

法人を顧客として、主に電源設備や電気機器の訪問修理や付帯するコールセンターの受託運営等を実施

## ■ 当社製造派遣・製造請負の流れ

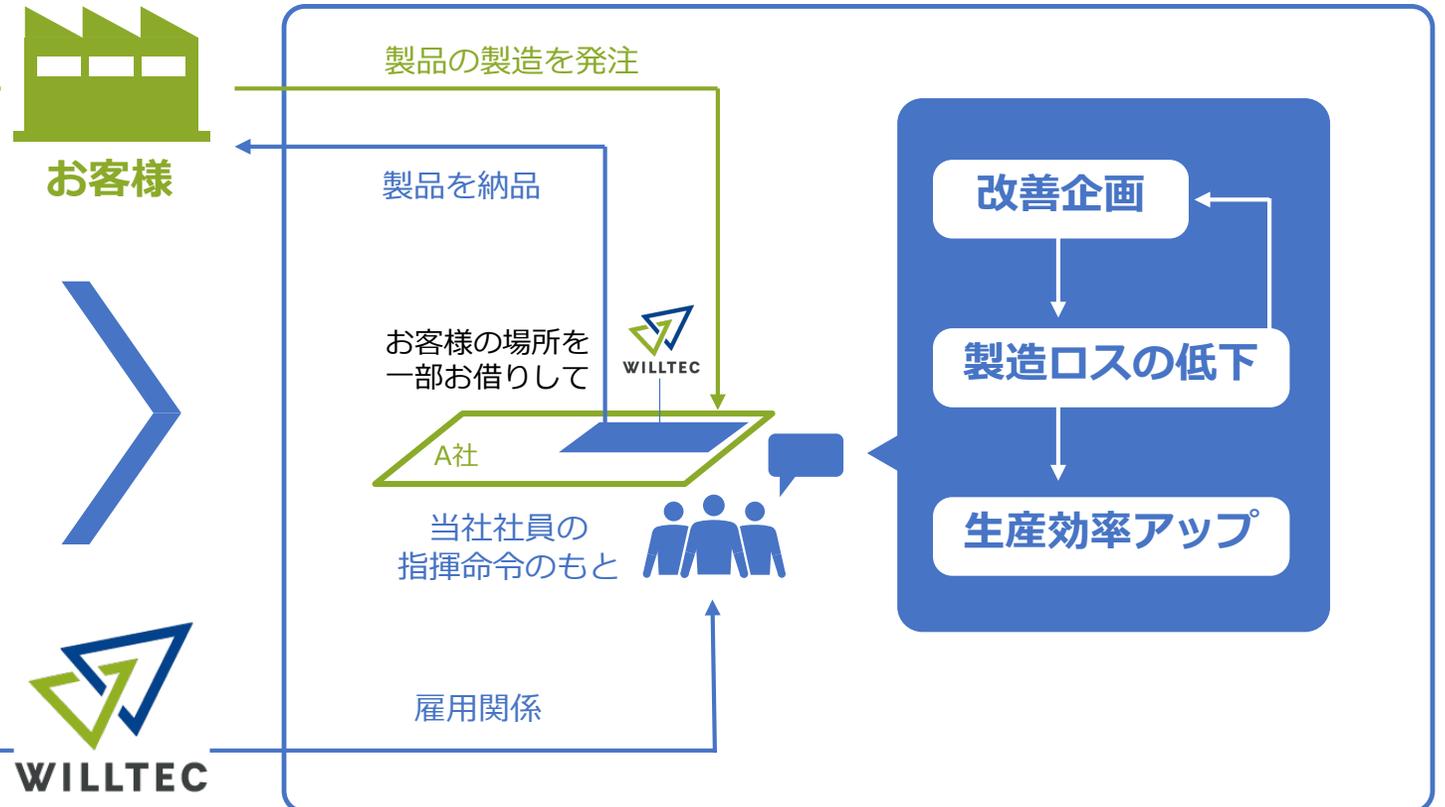
### STEP1

**製造派遣** 売上 = 人数 × 時間単価



### STEP2

**製造請負** 売上 = 納品数 × 製品単価



## 事業内容

建設系の技術者派遣事業、教育研修事業を展開

## 特徴

業界NO.1の研修充実度を誇り、取引先からの評価を得て、建設・建築設備を中心に事業を拡大

### 人材サービス事業

建設プロジェクトを自分たちの仕事として捉え、「建築」「建築設備」「土木」「プラント」のフィールドを支える優秀な技術者を派遣し、業務遂行をサポートいたします。また、雇用リスクを低減できる紹介予定派遣、人材紹介も行っています。



建設業界の発展に  
貢献すべく、  
3事業を軸に展開

### 教育研修事業

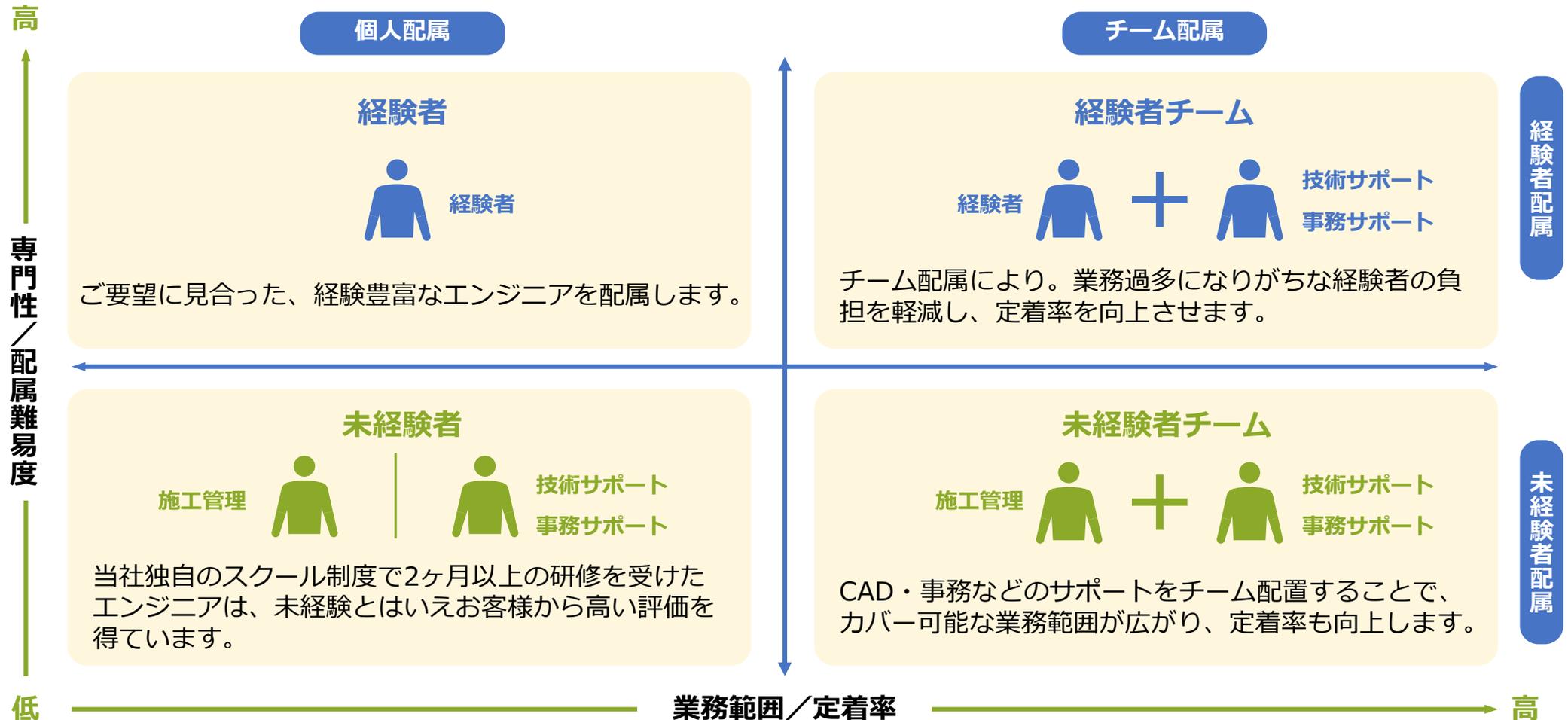
ゼネコン、設備系サブコンをはじめとする、建設系企業の若手技術者向けの技術研修やCAD研修などの受託を行っています。

### 建設事業

建築における電気設備工事の設計、施工及び請負の事業を行っています。電気設備技術者のOJTによる育成も積極的に取り組んでいます。

- 経験者配属をはじめ、定着率が高いチーム配属など、お客様ニーズを満たすさまざまな配属提案を行っています。

## 配属提案のイメージ



## 事業内容

IT系技術者派遣事業・受託事業を展開

## 特徴

システムインテグレーションの分野において、高い技能と経験を持つシステムエンジニア集団として多様なニーズに対応

## サービス

IT業界で活躍する人財を育成、提供する企業として事業を展開

### オープン系システム関連

JAVA、C++などによる業務系システムの構築、運用、などで、金融、メーカー、サービスなどの幅広い業界向けのオープン系システムでの人材ニーズにお応えしています。

### ERP関連

SAP、McfameなどのERPの構築、保守、運用に特化した人財を提供することで付加価値の高い業務を行っています。

### 教育研修

## 専門性・ニーズの高い、高付加価値人財の育成

刻々と変化するITニーズにこたえるため、自社開発の研修プログラム、外部研修等の実施により、エンジニアの価値向上とキャリアの醸成を行っています。

## 強み



### 顧客基盤

金融・証券・医療・通信・サービス業など数多くの上場企業様と長期にわたる取引実績

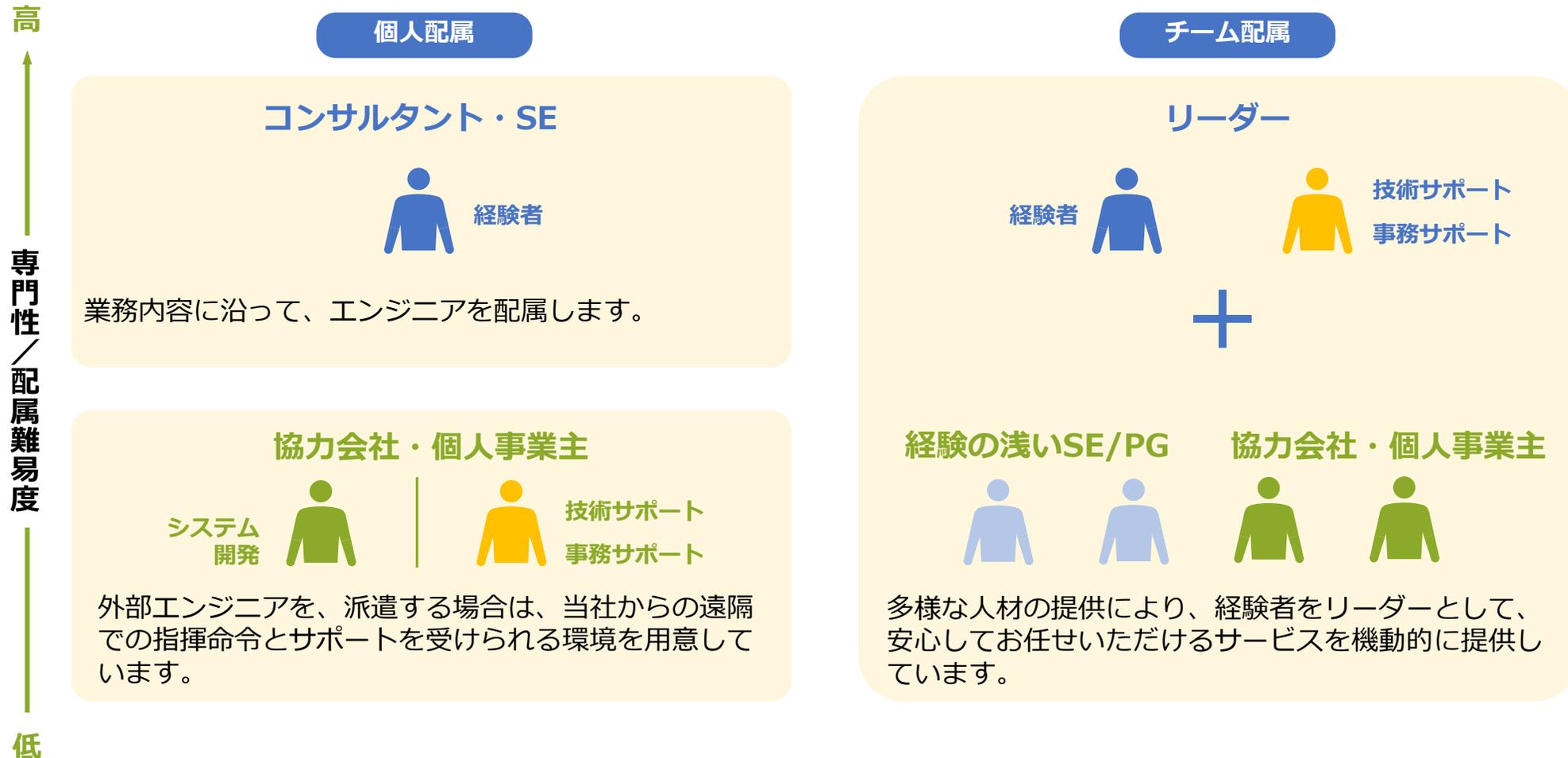


### 幅広い対応

業界業種、プラットフォームや言語を問わず、ITシステム的设计から開発、運用保守まで一貫サポート

- 経験者を中心としたチーム編成などで、知識と経験をくみあわせて、適時にお客様のニーズにお応えしています。

## 提案のイメージ



# 事業セグメント EMS事業



## 事業内容

制御盤、電源機器、産業機器の受託製造、電子部品卸売を展開

## 特徴

電子部品卸売事業における自社調達ネットワークと、設計から製造までを担う最効率な品質と生産体制を提案するEMS事業

### 受託製造事業

必要機能に特化し、コストも重視した効率の良いユニットの開発・製造受託

制御盤



基板



通信



電源装置



### 電子部品卸売事業

システム機器



リレー



コネクタ



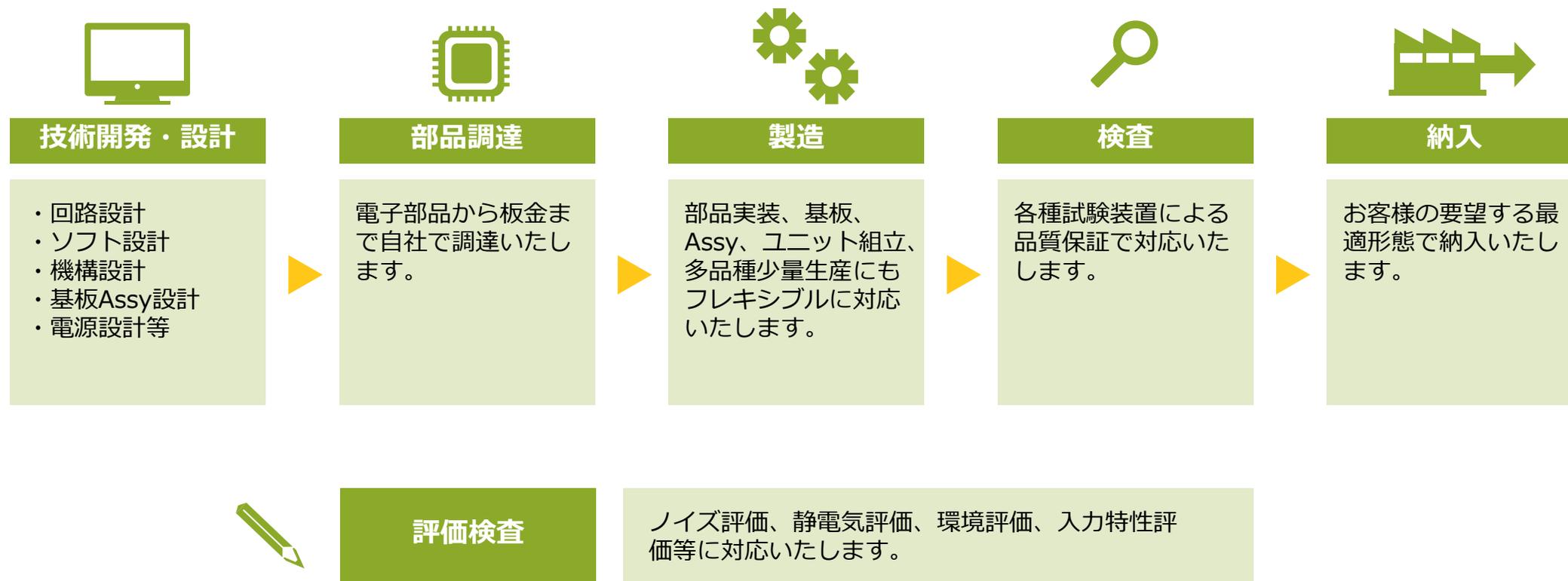
サーボモータ



### 拠点一覧



- お客様専用仕様による設計開発から納入まで一気通貫のものづくりで、ニーズにお応えします





---

**本資料に関するお問い合わせ先**

情報統括部 広報・IR課 IR担当

[ir@willtec.jp](mailto:ir@willtec.jp)